

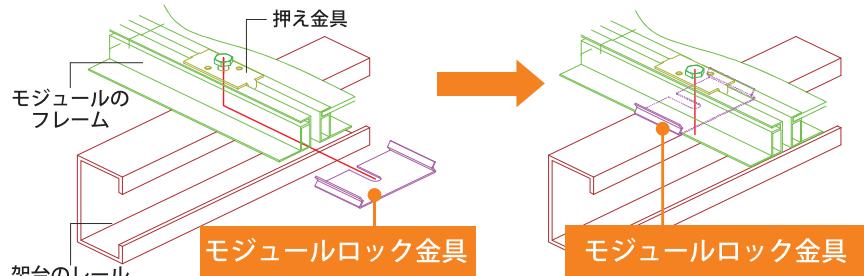
# 既設発電所の架台補強工法

多種多様な工法で建設されている太陽光発電所は、長い年月が経ったことによる劣化や、災害等の影響により、一部の施設では架台の変形や破損が発生しています。しかし、架台を新しく作り直すと高額な修理費が掛かってしまうケースも！そこでエクソルは、ローコストでハイパフォーマンスな補強技術を開発しました。

## モジュールロック金具

特許出願中

課題 荷重計算のミスや未実施、部材の強度設計ミスなどによる押え金具の変形や長穴加工部の破損



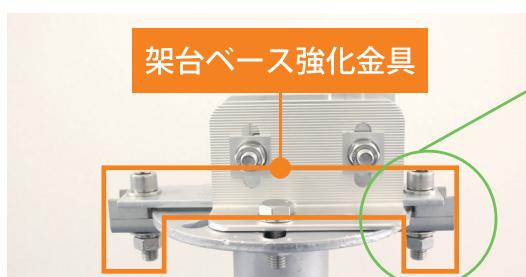
モジュールを上から押えている  
「押え金具」と同じ位置のモジュール下部に、  
「モジュールロック金具」を追加する。

負荷重(逆風)によるモジュールフレームの回転移動を抑制し、  
押え金具の変形や長穴加工部の破損を防ぐ

## 架台ベース強化金具

特許出願中

課題 風荷重、地震荷重が集中する接合部の杭フランジと架台ベースが脆弱で、架台ベースが変形、架台の破損



架台ベースを「杭フランジ外周」と  
「強化ブラケット」で挟み込み、  
2本のM14ボルトで追加固定し、  
締結強度を増強する。

「架台ベース強化金具」が締結強度を強固にし、  
架台ベースの変形や架台の破損を防ぐ

## スリップレス工法

課題 支柱と架台ベースでスペーサーと架台ベース面が凹凸勘合する形だが、荷重に負けてスリップする



「支柱」と「架台ベース」を  
友締め出来る場所に、  
ドリルビスをネジ込み固定する。  
反対面も同様に固定する。



ドリルビスを使用し、  
「支柱」と「架台ベース」を  
友締めすることで、スリップを防ぐ